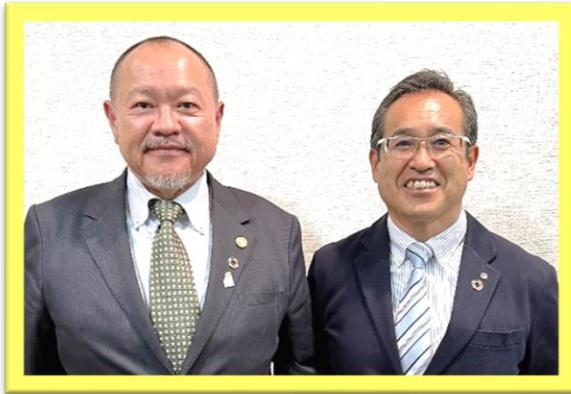




草加松原ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック



8月27日の例会記録

◆ 会長あいさつ 富永 悟会長

皆さん改めましてこんばんは、早速ですけれども本日はですね、二階堂幹事が体調を崩してしまいましたということでご連絡いただいております本日お休みとなっております。

先日社会奉仕で「中学生草加市英語弁論大会」が開催されました。アナウンスさせていただいた通りですけれども金曜日の朝9時40分開会、中央公民館で行われました。参加下さった方は、飯山ガバナー補佐そして会田社会奉仕委員長をはじめに多くの方に参加をいただきましたありがとうございました。草加松原ロータリークラブ総勢8名で開会式に参加をさせていただきました。内容がとても素晴らしくて私も事前に挨拶は考えてはいたのですけれども、理事会の中で森理事が、もちろん中学生が英語で弁論大会するのだから富永会長も英語ですのでしょうか！と「言われたのですけれども、さすがに英語は難しいな」と思い散々考えたのですけど、途中で飛んじゃうぐらいならと思ひまして、英語は一言だけ最後に入れさせてもらい途中で死滅裂になってはいけないと思ひ文面を考えて開会の挨拶をさせていただきましたが、全て英語で行われていました！司会の方もアナウンスから英語で紹介して、それに答えて子ども達も「イエス」という感じで前に出てきて「スタンバイOK」とスピーチ始めたのですけれども、こちらに英語の文面とその意味が書いてある形で資料として最初お渡しされて、もちろん英語は全然わからないのでどんな内容の話をしているのか日本語で見ながら英語を見ると一言一句間違いなくて、しかも表現力が素晴らしい喜怒哀楽

第588回 例会 9月3日 草加市文化会館

＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	会長挨拶
君が代斉唱	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
ロータリーの目的	SAA報告
四つのテスト	出席報告
お客様紹介	閉会点鐘

誕生祝・結婚祝

を表して、あんなに堂々と中学生が英語で話している。とても感心してしまいました。最後に富永会長に本日の評論で締めさせていただきたいと言われちゃいまして、あと担当学校の先生、八幡小学校の校長先生だったかな！されたのですけど、その先生も英語で評論されまして、何を言っているのかさっぱりわからなかったのですけど、最後に草加松原 RC 会長として最後の締めが日本語で申し訳ないですけれども、皆さん聞いてくださいということで評論をさせていただきました。

本当に1・2年生の低学年の部は身近な話から3年生の高学年の部なりますと環境破壊の問題や飯山ガバナー補佐が好きそうな「LGBTQ+」の話を英語でスピーチされる方がいらっちゃって本当に今回我々草加松原 RC としてサポートできたこと大変良かったと思ひました。1位になった松江中3年生と2位の栄中3年生の2名が関東大会に出られる形になりました。関東大会で上位1位2位とかに選ばれますと全国大会高宮杯、皇室の方が主催されている英語弁論大会の方に進まれるという形になっているということです。何はともあれ新たに取り組みをさせていただきました青少年事業の「野球少年野球大会」そして「中学生の英語弁論大会」と草加中央 RC さんから引き継ぐ形ではありますけれども、新しい事業を2つ行いとても素晴らしい内容でしたし、草加松原 RC を少しでも PR もすることができたのかなと思っております。

国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会長：富永 悟
幹事：二階堂祐司

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC: sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp



「私の職業と職業理念」

(株)ウシヤマ設計 牛山信康会員

皆さんこんばんは、今日は「私の職業と職業倫理」というお話のテーマです。日頃あまり深刻に考えたこともないのでこういう機会をいただいたので少しちょっと自分の職業について振り返るちょうどいい機会になったかな！なんていう風に思いました。

私は資格者としては「1級建築士」という資格の建築士であります。日々その仕事をずっとやっているわけですが、ちょっと話変わりますけれども2024年パリのオリンピックが凄く盛大にスポーツの祭典やっていましたよね！テレビでその画像を追いかけていて表彰式も見ていました。もちろん録画で見ていたのですが、テレビで映るパリの街ってというのは、整然とした街で綺麗な街で街路樹があって真ん中にセーヌ川が流れていてその向こうにはエッフェル塔が見えるわけですよね！あれを見るとやっぱりパリだな～いいな～そんな感じがすると思うのですよね！開会式の終盤、夜の中でエッフェル塔が真ん中に立っていてそこからカクテル光線のような火花のようにパパパッと散っていて、とっても綺麗な光景だなんていう風に思って僕が1番最初に思ったのは、あの光景を見てエッフェルさんとその作った技師と職人たちは、おそらく草葉の陰で涙流して喜んでいるのではないかという風に思いましたね！皆さんはどんなふうに思ったかわかりませんが、自分たちのやった汗水垂らしたものが1つのものとして、そして多くの人の心の中に残るものとして印象付けられるほどの物体であるということは、やはり物を作る人たちのなんて言いますかね！仕事冥利に尽きるな！こんな風に思いました。自分もそこまでは行かなくてもそれに近いものになればいいな～なんて思いながら羨ましくオリンピックの開会式を見ていました。皆さんそれぞれいろんな見方があったと思うのですが、僕はそんな風に思いました。

例えば日本でも「五重塔」がありますよね！「五重塔」を作った棟梁さんとか大工さんはそれこそ心血注いで作ったものが要するに100年単位で残っている。それがいつも信仰の対象になったり、いつもどこかのモニュメントとして必ずそれが印象に残るものであり続けるっていうのは、それもやはり同じように良いな～という感じが致します。物を作るのはとっても楽しいことだな～魅力的だな～と思います。

皆さんも子供の時にプラモデル作るのに夢中になったり、竹ひご紙でそれからプロペラくっつけてゴムをぐるぐる巻いて飛行機を作ったことあると思うのですが、そんな時も早くご飯食べなさいよ！なんて怒られながら、まだだよって言いながら一生懸命夢中になった！そんな思い出があると思うのですが、それに似たようなものから飛行機でちょっと主力の角度を変えてみると上がったたり下がったり、そして少し主力の両端をそらしてみるとまっすぐ飛んだりとかですね！そんなことやって小さい頃楽しんだような思いがあります。そうやって楽しんだから設計者になったってわけではないのですけれども、自分がなんで設計者になったのか、最近ちょっとつくづく思うことがあるのです。40代50代60代の頃は、毎日夢中で仕事をやってきたので、自分がどんな仕事やっていたかなんて振り返ることはなかったのですが、昨今はちょっと昔を振り返って、なんで自分でやったのかな？なんて思うことがあって、でも定かではないのですが、特に強いきっかけっていうのはないのです。ただ私の家系に建築系の人は1人もいなかったのどうしてかな？と思うのですが、無理やりなんかそうだったのかなと思うのは高校生の頃に色々な綺麗な写真、橋の写真とか結構見るのが好きだったのですが、サンフランシスコに「ゴールデンゲートブリッジ」が湾の入り口に架かっているのです。赤い橋が立って吊り橋なんですけれども、そういう橋を見て良いな～綺麗な～こんな綺麗な橋を作る技術者になりたいな～そういう風に思ったこともありました。それから子供の頃に「父の一言」っていうんですけど、中学2年生ぐらいの時に東京オリンピックがあった頃、東京では都内にたくさんのオリンピック施設がきらびやかなパビリオンのようなものがたくさん作られていました。あの当時スター建築家の「丹下健三さん」や「黒川紀章さん」そういうようなお名前の人たちが凄く魅力的な建築を作って、うちの親父がそれを新聞かなんかニュース見ながら建築家って職業あるんだな！とボソボソ言って、ああいうのも良いよな～と言っていたのを今でも覚えているのですよね！そういうのが潜在的に自分の中にあるって、設計と言うのは面白そうだな～なんていう風に思って、高校の頃に「ゴールデンゲートブリッジ」だとかそういうのを見ていいなと思ってなんか建築設計か土木に行きかな～どっちでも良いな～なんて思っていたのですね！

この前は長谷部さん達と一緒に旅行に行って、山梨に「猿橋」ってあるのですが、両岸が切り立った崖のところに持ち出した橋を見て、これも綺麗な～素晴らしいな～よくこういうこと考えつく～なんて非常に感激しました。僕は高速道路に乗ってドライブしながら、関越自動車道なども良い橋が結構あるのですよ！吊り橋でかっこいいな～！だからよく運転していて、良いね～ワア～とか言いながら運転していると家族はそんなに楽しいのなんて言っているのですが、横浜の「ベイブリッジ」とか「つばさ橋」などはやはり良いな～なんて私は思いますね！何というのかな、美しいものとそれからいわゆる力学の緊張関係にあるようなものは美しい、橋は美しいと思って作っていることはないと思うのだけど、やはり非常に緊張の取れた力学的なバランスが取れたものというのは無駄を削ぎ落としたような鋭い美しさがある。結果的に美しくなるのだと思うのですが、そういったものを作る技術者に憧れますね！僕もああいうものを作りたいなって思います。だから高校生の頃なんとなくそんな美しさと構造的がかっこ良いと言うかアートとテクノロジーの融合みたいなかっこ良く言うところになると思います。そういうものに非常に憧れまして、たまたま建築の方に行っただけですから建築の勉強をやりました。大学の建築学科行って、建築のことをやって、もう53年ぐらいで、生意気にも僕は早く独立するんだと言って31歳の時に独立しましたから、独立して自分の業として事務所を開いて43年ぐらい、コツコツと設計だけをやってきたと言う感じだから非常に堅物かもしれませんが、それ以外の道に僕は行かなかった、それ以外はあまり知らなかったですね！設計だけやっていた。よくこういうお話を壇上でお話するとみんな色々な職業を経験したり色々

人生経験を踏んだりして今があるのだけと言うようなことがあるのだけど、僕の場合は単発というか、それしかない、そんな感じがする私であります。

建築士になるには、大学を出て3年間の実務をやって受験資格があるのです。僕は建築士の試験っていうのはちょうど車の運転であれば、運転免許証みたいなものだなと思っているのです。から免許証ないと運転できないように設計も免許証がないとできないのですけども、車の運転免許証あれば上手なドライバーが下手なドライバーと関係ないように、建築設計者も設計士の資格持っているから上手な設計だとかそうでない設計者ってあまりない、そういう代物なので、とにかく少ない労力で短期間の勉強で早く受かっちゃえば良いないと、ちょっとズルい考えをしまして、一級建築士を受けました。だから仕事も忙しかったですけど、いわゆる受験勉強のために時間を割くと言うのはもったいないなと思ったので、ギリギリまで仕事に一生懸命やって短期間で取ろうという風に思いました。短期間でやるのを私は結構得意で、高校の時から一夜漬けでやって試験に臨もうとってというようなことで、上手く合格しちゃえばいいな～と言う形でおりました。今でも思いますけど試験会場へ行く電車の中で、私の友人と一緒にそいつも受験するのですけど、そいつも一生懸命勉強していたので電車の中で、この辺大事だよ、この辺試験に出るぞとか、なんて言いながら2人で電車に乗りながら試験会場へ行って試験を受けましたところ、ちゃんとその問題がきちっと出るんですね！これは受かったかもしれない！なんて思いながら試験を受けたのを覚えています。私の方は試験合格しました。やはり予測したものが出るっていうのは凄いなと思ったのですけど、そこで一番教訓だなと思ったのは、誰かに聞くのは、「教訓のその1」ですけど、よく勉強しているやつに聞くのが1番いいなと思いましたね！あまり勉強してないやつに聞いてもそれは当てずっぽで、「当たるも八卦当たらぬも八卦」なので、やはり色々傾向と対策を考えるのは、よくよく勉強したやつに聞いた方がいい、それが教訓その1でした。私は試験合格したのですけど、友達は運悪く落ちちゃったのです。なんとも声をかけられなかったのですけど、彼は非常に努力家ですから翌年合格しましたけども、もう1つの教訓は、努力と結果は必ずしも一致しないなと思っていました。よく学校の教育では、「努力は裏切らない」という言い方はよく学校の先生なんかするけど、本当にそうなのかなってと言う思いを僕はしてまして、なんとか建築関係では免許証をうまく最短の労力で合格点が70点だったら70点ちょっとでいいから受かりやすいやぐらいに思っていて資格を得たのはラッキーだと思いました。

今度は建物の設計のことだけど、建物の設計に正解はないといつでも思っているのです。例えばある人がこういう事務所を建てたい、家を建てたい、地盤はこうだな、敷地はこうだな、隣に家があるなど余条件があるわけですけど、その余条件を一定にしても、例えば10人の設計者にそれを頼むと10通りのプランが出てくると思います。どれがいいか悪いかは、その時の判断っていうか色々あるけど、みんな違うという事、設計は面白いと思うのですね！答えが1つじゃないです！それはその設計者の考えている何を大切にするかとかそういうようなことで余条件の中でもその条件を大事にしようとか、その設計者の美意識みたいなものも結構作用して、様々なプランがこうできると思います。私達は設計をするというのは、本来自由な発想でなんでも好きなものを作るのは大原則。むかし、多分想像ですけど縄文時代とかあの頃は、男たちが村の人と一生懸命力合わせて、縦穴住居など作っていたのだと思うのですよ！そこには別に資格などないので自分たちでいわゆる建物を作った雨露しのげるシェルターというものを作っていたと思うのですよね！ところがやはり人も多くなって色々災害とかもあるので今は法的な制約は、計り知れないほどあるのですよ。もちろん建築基準法、都市計画法、バリアフリー法などいっぱいあってそういう制約の中で、自由なものを作っていくってことなのですけど、お客様の与えられたニーズに応えるように色々なものを作っていくわけです。たくさん制約があるのでお客様は、色々建物建てたいと紙に間取りとか書いてプランニングと言う間取りですよ！書いて私達に持ってくるのですけれど、そこまでは行くけれども様々な法的な問題、安全性、経済性、将来を考えると、今建物の許可を取るまで行くにはやはり建築のプロに頼まないと残念ながらできないのですよね！素人さんにはどんなにあっても無理っていう感じになるのね！それだけ複雑になっていると言うか、ややこしくなっているんで建築っていうのは、一応資格を持ったプロに頼まないとできないということになっている。それから工事についている工事管理というのは、建築士が入らないと今工事してはダメよって言われているので、そういった面でも国から与えられた専任というか特別の権限を与えられているので、そういう人を返さないと今建物を建てられないことになって、昔の縄文時代のようにみんなで作っちゃおう、手作りで作ろう！そういう感覚が今はなくなったような気がします。そういうようなことで建築っていうのはあるわけですけど、さてそうなってみると、つくづく思うのは1番皆さんが迷われるのはやはり必要があって家を作らなくてはとか増築しなくては、マンションリフォームしなく手はと色々な目に直面した時に、さて誰に頼もうかなってというのは1番難しいことなので知り合いや町内会の建設屋さんなどそこ頼まないと義理が立たないなど色々な思惑があって皆さん色々建設の依頼をどこからスタートしようと思うのですけども、僕はつくづく思うのは最初に誰に頼むかっていうのがものすごく大事だな！その見極めがとても重要だと昨今特に思っています。それは設計者でも色々得意不得意あります。大規模・小規模・木造に明るい人・鉄筋コンクリートに強い人、建設会社が木工事に強い工務店があれば鉄骨が得意なところ、コンクリートが得意など、様々な特徴があるからそのどれをチョイスするかっていうのは非常に大事、さっき言った教訓その1じゃないですけど誰に頼むかっていうと、そのポイントを間違える、ミスジャッジすると大変だなんて自分では思っています。ジャッジするのは難しいと思います。だから皆さん躊躇して誰に聞いてみようかなと時間が経ったりするのかなと思います。

私はですね自分の持論なのだけど、川が山の方から海の方へ流れるように 水が上から下へ流れるようにやはり川上から川下に向かってある程度企画設計をやはり最初に考えて、それから工事を決めて、それから1番完成を持っていくのが 1番良いのではないかと、本来の考え方かなと思うのですね！だから最初に調査して、企画して、どういうものをやるか、それによってコンクリートが良いか鉄骨が良いか木造が良いかなってというような、選別は自由に選択できるような状況がいいな！その辺の見極めは非常に難しいなっていう気がしますね！そういう意味でそういった面ではこうやっぱり設計施工完成っていう形が1番いいのかなって、手前味噌ですけど自分は設計士をやってそう思っています。

中々そうはいかないで、世の中には設計と施工を一体でやっているところの優れた建設会社さんがありますね！

それはそれでまたすごいなと思うし、本当に難しいなという風に考えます。

今日は職業倫理の話なので職業倫理なことにとちょっと触れますと、多少手前味噌になるけれども、やはり聞きやすい設計者だとか、そういう人に1回聞くことが1番良いのかなって思います。じゃあ誰？牛山か！うそういう意味じゃないのです。私じゃなくてもいいのですけれども、それを聞いてこれはどうなのだろう、あれはどうなんだろうと色々考え方を色々伝え聞いて、物事の順序立てて考えられる手口を掴むっていうのは、非常に重要なのかな！そういう時に僕たちは、国から与えられた資格者としてやっぱり1番最善の道を、技術的に提供するというのはやはり1番建物を建てる人の幸せに繋がるのだろうといつでも思っています。

仮に私に頼まれても、私にどうだって聞かれても、すぐ牛山に仕事頼むって言うのでなくていいのです。全然そんなこと関係ないのです。そうじゃなくて、こういう考えがあるのだけど、どうかな？それを私たちが聞いて、こうじゃない、ああじゃないと言う1つの方針だとか1つのチャートとか案内図を示すというようなことは良いのではないかと思います。あんまり喋ると会社の宣伝になりますからそうには言いませんけど、そういうような方法を取るのがいいかと思えます。

最初の入り口は、簡単なこういう風にした方がいいじゃない、ああした方がいいじゃないっていうようなことを気さくに話し合えるというのが1番ベストなのかなっていう風に思います。そういう機会をたくさん入れて実際に多くやっています。それは別に仕事になるとかならない関係なく僕らが持っている職業的な能力というものを、たくさんの人にお教えすることができて、その人がうまく満足のいく建物を取得できればそれに過ぎることはないかという風に思います。そういうことをやって特に自分でも70過ぎましたので、あんまりガツガツし仕事はしないもんですから、皆さんにいろんな建築的な助言、助言とはちょっとおこがましいですけども、知っている範囲のことを、色々お話しできるようなそういうことができれば、僕の職業的に職業倫理としての少しはお役に立てるのかな！なんて思って日々やっている自分であります。ちょうど時間になりましたので一応お話を終わらせていただきます。あまり面白くない話ですけどもお話はさせていただきました。今日はありがとうございました

2025-26 青少年交換留学生プログラムについて

富永 悟会長

度々すいません、先ほどで委員会報告等でしてしまえばよかったんですけども、地区の方から我々草加松原RCの方に青少年交換プログラムの交換留学生の受け入れをしていただけないでしょうかという打電が来ております。これは次年度木村会長年度の交換留学生になりますけれども、受けるとなるスポンサークラブを返しまして、本年度オリエンテーションというものを受けるようになります。

現在春日部共栄中学校に所属の男の子でぜひ国際ロータリーの青少年交換プログラムに参加したいというお話が地区の方に来て、我々の方にもどうでしょうっていうお話が来ております。これ理事会を通して今後また決めていきたいと思えますけれども、本年度新規事業も大部増えてしましまして、木村次年度とよくお話をして理事会の方に臨みたいと思っております。予告というか現状の報告ということで会員の皆様にもこのような話が進んでいる。あるのだと言うことをお知らせさせていただきました。今、会長幹事会を通じてグループみんなにもお話がありまして飯山ガバナー補佐もご存じだと思うのですけれども、もし我々クラブ単独で交換留学生を日本から送ると海外から高校生の子来まして、ホームステイ先を我々で受けなくてはいけないということもございまして、金銭的な負担がかかってきますので、よく検討させていただいて、1クラブで受けられないようであれば、グループで受けたらどうかみたいな話も出ております。その辺を今後検討させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

富永・二階堂杯第1回ゴルフコンペ

ゴルフ担当 加藤芳隆会員

皆さんこんばんは、富永・二階堂杯第1回目のゴルフコンペが来週9月3日に開催することになってございます。組み合わせ等お盆休みと暑気払いでちょっと遅くなって申し訳なかったのですが、現在4組15名の参加をいただいております。今回は千葉カン川間コースということで長谷部さんからのご尽力で4組予約させていただきました。参加者が二階堂幹事、山崎さん、木村さん、牛山さん、松田さん、篠宮さん、会田さん、鈴木さん、北畑さん、圀田さん、長谷部さん、山口さん、安田さん、関根さんに私でございまして。スタートが9時近いものから、例会ギリギリになってしまうかと思えます。

今日例会を終えましたら配車をやりまして、9月3日楽しみにコンペを行ないたいと思えますので、ご協力よろしく願いいたします。

富永・二階堂杯第1回ゴルフコンペ

9月3日千葉カントリー川間コースで開催されました。



今後のプログラム

- 9/10 「ラーニングセンターについて Vol.2」
安田洋介IT委員長 第2会議室
- 9/17 「ローターアクトクラブ設立について」
圀田一人青少年奉仕委員長 レセプション
- 9/24 「Sustainable World BOARD GAME」
講師 宮内清登氏 レセプション

8月27日 ニコニコBOX

金額	16,000円	累計	141,000円
8月27日 出席報告			
会員総数	34	出席	18
出席免除	1	MU	2
出席適用	33	出席率	60.61

幹事報告

富永 悟会長

幹事の代わり1つ報告させていただきます。
8月の理事会で承認を受けまして「黄色いハンカチ」でこちらの社会奉仕事業の一環の「黄色いハンカチ」在庫切れということで、新たに2,000枚発注をさせていただきました。
10月末までには届くということで11月の「ふささら祭り」で皆さんとお配りさせていただきたいと思っております。幹事報告以上となります

- 富永 悟会長 本日は牛山管理運営部門委員長の卓話ありがとうございました。
- 会田小弥太会員 牛山会員、卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。
- 飯山 英彦会員 牛山会員卓話ありがとうございました。
- 圀田 一人会員 本日幼稚園でスイカ割りを行いました。子ども達の素敵な笑顔を見る事ができました。牛山会員の卓話楽しみに参りました。
- 牛山 信康会員 過日英語弁論大会の開会式に参加しました。私達が中学生の頃の英語の能力と全然違うので驚きです。参加して良かったです。
- 加藤 芳隆会員 今日牛山さんの卓話宜しくお願い致します。まだまだ暑い日が続きますが来週はゴルフ大会です。参加者の皆様宜しくお願い致します。
- 木村 博行会員 妻の要請により結婚祝と長女の運転免許合格祝いをやるために早引けします。皆さん宜しくお願いします。
- 北島 文康会員 台風が近づいております！米軍の台風情報が進路的中率が高いそうです！牛山会員の卓話ありがとうございました。
- 篠宮 時雄会員 牛山様卓話ありがとうございました。
- 田川 富一会員 牛山さんの卓話楽しみに出席させていただきました。
- 田中 和郎会員 牛山会員卓話ありがとうございました。台風がどこへ行くか気になります。
- 竹村 美保会員 本日は牛山会員の卓話楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 長谷部健一会員 先日の暑気払い例会は楽しかったですね。今日は牛山さんの卓話を楽しみに来ました。
- 松田 龍美会員 牛山さんの卓話楽しみにしています。
- 安田 洋介会員 台風が接近して来そうです。色々心配が付きません。本日は牛山会員の卓話楽しみにしてきました。宜しくお願い致します。
- 山崎 秀美会員 残暑厳しき中、牛山信康会員の卓話で元気になりたいと思います。
- 渡辺 直之会員 本日は牛山会員の卓話楽しみに参りました。よろしくお願いたします。